

## 廣瀬研究室



准教授 廣瀬 崇至

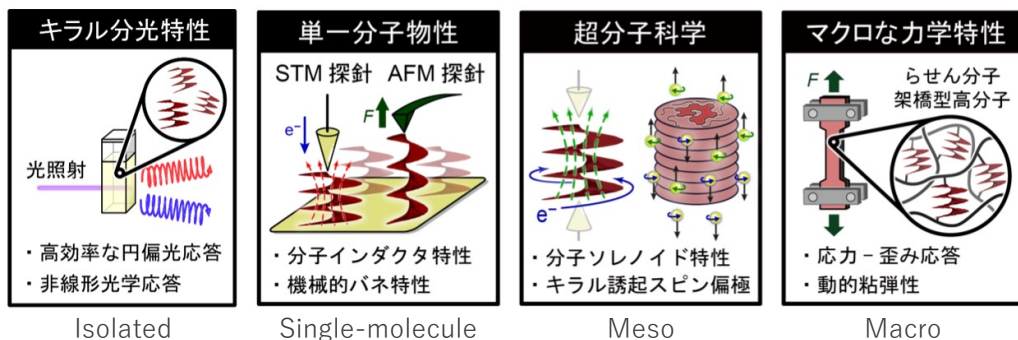
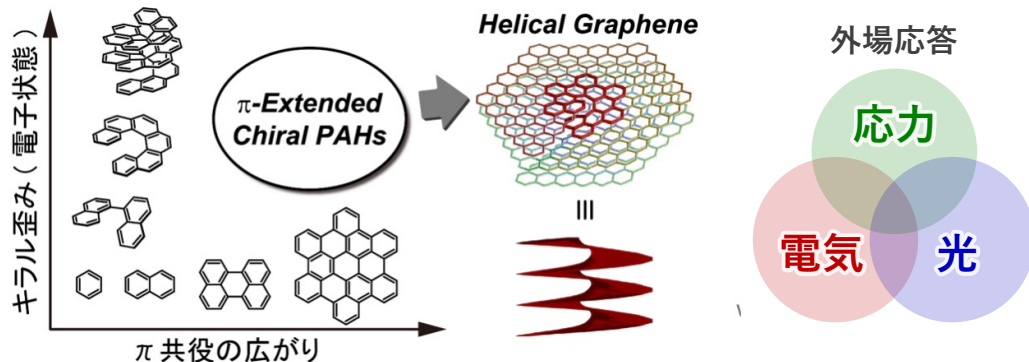
## キラル有機分子を基盤とする物質科学

「らせん」と「キラリティ」は、自然界に普遍的に見られる生命の根源的な構造です。私たちの研究室では、計算科学と精密有機合成を融合し、独自の「らせん状 $\pi$ 共役分子」を生み出すことで、次世代の光・電子機能を担う革新的な物質創成に挑みます。

- ・計算科学と精密合成の融合：機能性分子の合理的設計と実証
- ・構造特異性が導く光物性：キラル $\pi$ 共役系の創製と円偏光機能
- ・分子集積による機能創発：階層的な超分子アーキテクチャの構築
- ・外場応答の物質科学：光・電磁場・力学相互作用に基づく機能デザイン

「有機分子を電子状態を自在に設計し、機能を引き出す」ことを目標に掲げ、単分子から集合構造に至る広い視野から、外場応答を鍵とする次世代の物質科学を開拓します。

## らせん状分子の電子状態設計と物性開拓



Size-scale

## 最近の研究内容

